

第1回 水緑花くるめ推進協議会

日時：平成30年11月21日 15:00～16:45

場所：久留米市役所 301会議室

委員出席者：9名（内、代理出席者1名）

- 【会長】九州大学大学院芸術工学研究院 教授 博士(農学) 包清 博之
 久留米工業大学建築・設備工学科 教授 博士(芸術工学) 大森 洋子
 九州農園 栗木 トシ子
 植栽ボランティア「花人さん」 岩永 マス子
 道守くるめネットワーク 代表 原口 与三吉
 久留米市子ども・子育て会議 池田 彩
 国土交通省九州地方整備局建政部公園調整官 平塚 勇司
 福岡県建築都市部公園街路課長 堀之内 建司
 久留米市都市建設部技術担当次長 大石 哲郎

議題

- 1 久留米市公園整備・運営ガイドラインの概要
- 2 久留米市公園整備・運営ガイドラインの基本的な考え方
- 3 公園の将来像

主な意見

議題1 久留米市公園整備・運営ガイドラインの概要
議題2 久留米市公園整備・運営ガイドラインの基本的な考え方
・基本的な考え方については、原則了承した。
議題3 公園の将来像
・公園には、都市公園以外にもいろいろな公園があり、市民目線では、同じ公園である。公園の配置などの将来像を考えていく中では、都市公園以外の公園をどう取り扱っていくのかも整理していく必要がある。
・都市公園でも、民間が参入してイベントする公園や行政がしっかりと管理する公園など、いろいろな公園が考えられる。
・花があったらみんなが和む。公園に花があると良いと思う。
・花植えの活動は、防犯につながる。
・公園については、すべて同じではなく、各公園の特色に応じて、通常の公園機能に加えその他特色のある機能をもつ公園につくりかえていってもよいのではないか。

- | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none">・市内には魅力があるのに知られていない公園があるように感じている。これからは、民間の力も借りながら、公園を活用するという視点をもったほうがよい。 |
| <ul style="list-style-type: none">・近年子供たちが外で遊ばなくなっている。公園が子どもたちの遊び場として思いっきり遊べるようにしていけたらと思う。 |
| <ul style="list-style-type: none">・それぞれの公園の個性を活かし、地域との連携・協力のもとで、久留米独自のルールをどのようにしていけばよいか、この協議会で考え、提案していきたい。 |